

【地域未来デザイン工学科 機械知能・生体工学コース】

*コース移行は本人の希望と2年前期までの成績を考慮し決定

こんな人にお勧め

ICTや人工知能にも詳しい自動車の設計者になりたい

ロボットや自動化技術で地域の農業生産や酪農分野に貢献したい

メカトロにも強い機械系の技術者になりたい

冬季スポーツ分野の技術者として地元のみならず世界で活躍したい

医療用画像処理などを学んで医療系メーカーの技術者になりたい。

生体医用工学分野で高齢化問題に貢献できる研究職に就きたい

テレワークを取り入れているIT企業に就職して地元で働きたい

入学

地域未来デザイン工学科

基礎教育		専門教育：機械知能・生体工学コース					
1年		2年		3年		4年	
前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
学科所属		コース配属				研究室配属	
基礎・教養・基礎専門 導入科目		専門コア		専門I		専門II 卒業研究	卒業研究 専門III
<ul style="list-style-type: none"> ◎工学基礎学力の向上と柔軟な発想力と広い視野を強化 <ul style="list-style-type: none"> ・工学専門分野を学ぶ上で必要となる、数学、物理、化学といった工学基礎科目を充実 ・国際社会で活躍するための能力を育成するための科目を充実 ・柔軟な発想や特定の専門分野に偏らない幅広い視野を育成するリベラルアーツ科目を充実 ◎主体的に「学ぶ力」や多面的・融合的かつ協働的に「考える力」を修得 ◎工学技術者としての倫理観や職業観を修得 ◎学科・コースの教育目標および専門分野の理解と学習意欲の向上 		<ul style="list-style-type: none"> ◎機械系・情報系・生体系に関する基礎学力と問題解決能力の育成を重視 ◎機械工学の基盤を形成する材料や運動の力学、熱力学や流体力学等の基礎科目に加え、制御工学、医療工学、ロボット工学、プログラミングやメカトロニクスなどの応用科目や実験を配置し、様々な視点から学習が可能である構成 ◎基礎学力の基盤の上に広い専門的視野と応用力を持った技術者として、地域や社会が抱える課題を発見し解決できる能力を修得 		(指導教員専門分野) ・機械系 ・情報システム系 ・他専門分野系		◎資格取得に必要な選択科目等	
【特徴】・基礎教育の充実、アクティブラーニングの充実、科目ナンバリング制導入 ・他コースの科目も履修可（広い視野と多面的・融合的思考力の育成） ・学部・大学院の連続性、接続性を重視したカリキュラム編成							
基礎教育		専門教育：情報デザイン・コミュニケーション工学コース					
基礎教育		専門教育：社会インフラ工学コース					
基礎教育		専門教育：バイオ食品工学コース					
基礎教育		地球環境工学科 各専門コース					

卒業

卒業後の主な進路

北見工業大学大学院
博士前期課程

地方・国家公務員

道庁、県庁、地方自治体、北海道開発局

自動車製造業

トヨタ自動車、いすゞ自動車、アイシン精機

業務用機械・器具製造業

ヤマザキマザック、日農機理工、フクダ電子

輸送用機械器具製造業

三井造船、住友重機械工業、函館どつく

電子デバイス製造業

京セラ、アルプス電気、東京エレクトロン

電気・ガス・熱供給業

北海道電力、関西電力、九州電力

情報通信業

KDDI、OKIソフトウェア、日本IBMソリューションサービス

鉄鋼業、金属製品製造業

JFEスチール、JFE鋼板、日本製鋼所

建設業、設備工事業

きんでん、三菱電機ビルテクノサービス

食品・飲料等製造業

森永乳業、よつ葉乳業、山崎製パン

育成能力

基礎および専門的知識を応用し、ヒトと機械が調和する未来社会に関わる課題を主体的に解決し、それを論理的に記述してプレゼンテーションする能力

養成人材像

機械工学の基礎知識や専門知識に加え、応用知識と広い視野で多様化する地域社会の課題を主体的に解決し、ヒトと機械が調和する未来社会のデザインと創生に貢献できる人